令和５年度　教員対象指導力向上講座　開催要項

1. テーマ：探究学習の進め方とデータの分析について
2. 目　的：本研修は、「総合的な探究の時間」の目的や「探究」の意味について理解するとと もに、「探究」学習の進め方、特にアンケート調査や実験などで得られたデータの 整理・分析手法について学び、その具体的な利用方法を習得することにより、教員 の指導力向上を図る。
3. 日　程：令和５年７月26日（水）　10時～15時30分（予定）
4. 会　場：大阪工業大学　梅田キャンパス　（大阪市北区茶屋町１－45）
5. 主　催：大阪府教育委員会・大阪工業大学
6. 参加者：大阪府内の高等学校に勤務する教員
7. プログラム：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時　間 | テーマ | 内　容 | 備　考 |
| 9:30～ | 受付 | | |
| 10:00～10:05 | 開会 | | |
| 10:05～11:35 | 「総合的な探究の時間」の進め方 | ・「探究」学習の要点の解説 | ・質疑応答15分含む |
| 11:35～12:40 | 昼食・休憩 | | |
| 12:40～12:50 | データサイエンスと探究学習 | ・データを「見える化」する  ・データから価値を創造する |  |
| 12:50～13:20 | アンケート結果の「見える化」 | ・単純集計とクロス集計（演習）  ・文字データのテキストマイニングによる解析 | ・Chromebookの使用 |
| 13:20～14:00 | データのばらつきを見る | ・人口のばらつきの可視化  ・箱ひげ図の作成（演習） | ・Chromebookの使用 |
| 14:00～14:20 | 休憩 | | |
| 14:20～15:10 | データの関係性を見る | ・気温と清涼飲料水の売り上げの関係  ・散布図の作成と回帰分析（演習） | ・Chromebookの使用 |
| 15:10～15:20 | 質疑応答 | | |
| 15:20～15:30 | アンケート | | |